

茨城県立東海高校 (学校長 宇野 穰)

実施日	平成20年1月16日(水)	時間	午後1時30分～午後3時20分
実施場所	教室	対象/人数	3年生13名
担当教諭	高橋 祐子	ファシリテーター	-
講師	アンバー・チャン(オーストラリア 県国際交流員)		

活動内容

- ・挨拶ゲーム/数字の言い方を学ぶ/電話番号ゲーム/挨拶の仕方を学ぶ
- ・オーストラリアを学ぶ/オーストラリアのスラングゲーム

生徒の感想

- ・オーストラリアのスラングゲームでは、今までに聞いたことのない単語を耳にした。オーストラリアの英語は、アメリカ英語と違って独特だということがわかった。
- ・アンバーさんの日本語がとても上手で、わかりやすかった。

先生の感想

・生徒にとっては2回目のワールドキャラバンで、講師がオーストラリアの方ということで、本校のALTもオーストラリアなので、生徒にとって新鮮味という点で心配したが、アンバーさんの用意周到な計画によって生徒たちも満足いく活動となった。残念だったのが、講師の方にとって高校生を扱うのは初めてということでそのレベルをくみ取ることが難しかったようで用意された内容が、高校3年生にとってはかなり易しかったと思われることで、内容が発展できず残念だった。

成果と課題

・英会話を学習するという目的は達せられた。異文化理解という点では、オーストラリアのスラングゲームを扱い、普段接している英語との違いを理解できたようだ。また、ゲームなどで生徒が自発的に英語を発して、英会話の目的からすると生徒からの発話が多く、講師との交流もあった。

・講師の方に生徒のレベルが高くないので集中力が切れないような活動を、とお願いしていたので、多彩な内容となったことはよかったのだが、英語の学習内容が低すぎたように思う。特に、挨拶の会話に1時間を割いたのだが、英会話入門のレベルで高校生にとって深みがなかったように感じた。また、すでに中学時代に履修したような内容も丁寧に講師の方が説明していたので時間に追われてしまった。